

# みとよスマイルプロジェクト【香川県三豊市】

## 地域の実情と課題

近年の核家族化、転勤族、移住者等近くに頼れる親族が居ない家庭の増加やコロナ禍での交流機会の減少などから、子育て中の女性が、孤立化し些細なことから悩み、負担感を抱える姿が多く見られるようになった。またコロナ禍でDV件数も増加の一途であり、経済的・精神的に不安定となった女性(特にシングルマザー・独居女性)については国を始め自治体は金銭的な支援を中心として支援しているが、心の支援は十分でないように推察する。

## 事業の特徴

専任スタッフ(チーム)を配置することで、より細やかなケアや相談者のニーズに合ったサポートを提供し、また該当する専門機関やサービスに繋ぐ事が可能になる。気軽に相談できるSNS等を活用したオンライン体制を整え、対応可能時間もコロナ禍で経済的・精神的に不安定となった女性や子育て世代の保護者の方が落ち着いて話ができる時間帯(22時まで)に拡充。

三豊市子育て世代包括支援センター「なないろ」等の市組織との連携の中で実施し、そのほかにも様々な場所に出向いて、テーマを提示した形での座談会や親育ちプログラムを実施し、幅広い層の方々が必要とできるような促進する。

対象者を匿名化した上で連携団体や機関で組織する検討会議(みとよスマイルプロジェクト検討会議(仮称))で現状の課題整理や進捗状況を共有し、それぞれの分野からのアドバイスを受けた上で、より充実したサポートに繋げる。

## 事業の効果

相談件数が延べ122件、対面相談登録者数30人、LINE相談登録者数28人。新型コロナウイルスまん延防止措置等重点措置の影響もあり、アウトリーチプログラムの実施が目標に対して大幅に少なくなりましたが、現場からの周知や、口コミなどもあり、相談件数は目標に近い件数となった。また対面、電話、LINEすべての相談には100%対応できた。

連携先も行政サービス、子育て支援サービス、病院、警察などを含め幅広く拡充することができた。

## 目的・目標

現在子育て支援拠点、乳幼児一時預かり、放課後児童クラブの運営事業を委託している特定非営利活動法人子育て応援NPOフレンズ(以下「フレンズ」という。)のメリットを活かしつつ、「女性の相談対応」及び「行政機関内外のサポート・サービス等との連携」事業を新たにフレンズに業務委託して実施する。

女性へより細やかなケアやアウトリーチなども含む対応ができるよう、専任スタッフを研修等にも参加させ養成しながら、検討会議(みとよスマイルプロジェクト検討会議)による連携の幅を広げ、抜け目ない支援の体制を作ることを目的とし実施する。

## 連携団体

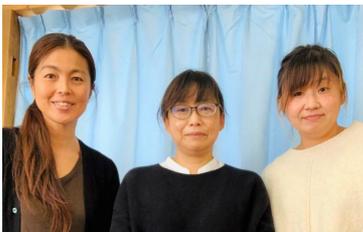
三豊市子育て世代包括支援センター「なないろ」  
三豊総合病院 NPO法人すくすく NPO法人チャイルドハウスみとよ  
穴吹エンタープライズ株式会社  
NPO法人子育てネットくすくす NPOフレンズ法人ミュージックサポートネットワークぱびぷべぼ

## 今後の課題

新型コロナウイルスまん延防止措置等重点措置の影響で大幅に減ったアウトリーチプログラムや、相談者、もしくは悩みを抱える地域の女性のためのピアサポートグループの開催などの必要性を感じている。また、本事業は単年で終了するため、今後もLINE相談等多様な相談体制を継続し、従事者の資質の向上を図るため、助成金や協賛金などで運営資金を確保することが大きな課題となる。

## 事業の概要

みとよスマイルプロジェクト専任  
スタッフ3名で対応できる体制  
になりました。



オフィシャルラインを活用し、気軽  
に相談ができるよう情報の定期配  
信なども行っています。

専用の相談室を設けて、各種の情報、専門書なども利用者が自由に手に取  
ったり持ち帰ってもらえるようにしています。室内には子どもさんと一緒に来て  
も利用しやすいように、キッズコーナーも設けています。



対面相談にこられた利用者の方々には、下記のような白紙を使ったメモを目の前で一緒に見ながら記  
入し、都度ご本人が話された内容やその時に感じていること、課題、本人がすでに持っている人的資  
源なども続けて見られるようにファイリング(左の写真)しています。  
フリーでジェノグラムなども書き込みながら話すので、本人にとっても支援者にとっても状況が見える  
化でき、気づきも促すことができます。

